

2022年度
生徒募集要項



 東京都市大学 附属中学校
 TOKYO CITY UNIVERSITY JUNIOR HIGH SCHOOL

〒157-8560 東京都世田谷区成城1-13-1

Tel.03-3415-0104 Fax.03-3749-0265

<https://www.tcu-jsh.ed.jp/>

出願から入学までのスケジュール

日 程	帰国生入試	一般入試・グローバル入試			
		第1回入試 (2月1日午後)	第2回入試 グローバル入試 (2月2日午前)	第3回入試 (2月4日午前)	第4回入試 (2月6日午前)
2021年 11月28日(日)	インターネット出願 事前入力開始 9:00				
?	?				
12月1日(水)	インターネット出願 受付開始 9:00				
?	?				
2022年 1月6日(木)	インターネット出願 締切り 7:00 【帰国生入試】 8:30集合 Web合格発表 18:00頃～ Web入学手続開始				
1月7日(金)		インターネット出願 事前入力開始 9:00			
?		?			
1月10日(月・祝)		インターネット出願 受付開始 9:00			
?		?			
2月1日(火)		インターネット出願 締切り 13:00 【第1回入試】 4科 15:00集合 2科 16:00集合 Web合格発表 23:00頃～ Web入学手続開始			
2月2日(水)			インターネット出願 締切り 7:00 【第2回入試】 【グローバル入試】 8:30集合 Web合格発表 18:00頃～ Web入学手続開始		
2月3日(木)					
2月4日(金)				インターネット出願 締切り 7:00 【第3回入試】 8:30集合 Web合格発表 18:00頃～ Web入学手続開始	
2月5日(土)					
2月6日(日)					インターネット出願 締切り 7:00 【第4回入試】 8:30集合 Web合格発表 18:00頃～ Web入学手続開始
2月7日(月)					
2月8日(火)		Web入学手続 締切り 12:00まで			
?		?			
2月11日(金・祝)		入学説明会・指定物品販売 9:00～ アルママタホール(保護者同伴)			
?		?			
2月26日(土)		入学前テスト 14:00～ (保護者同伴)		※追試験(コロナ対応) 14:00～ (予定)	
?		?			
4月7日(木)		入 学 式 10:00～ アルママタホール(保護者同伴)			

目 次

募集要項(一般入試・グローバル入試)	02
募集要項(帰国生入試)	03
本校を受験される皆様へ	04
1. 入試の方式	04
2. 一般入試	04
3. グローバル入試	05
4. 帰国生入試	05
5. インターネット出願について	06
6. 追試験について	06
7. 入試当日について	07
8. 校納金について	08
9. 特別奨学金制度について	08
受験生保護者からのQ&A	09

募集要項〈一般入試・グローバル入試〉

試験日	一般入試				グローバル入試	
	第1回入試	第2回入試	第3回入試	第4回入試		
	2月1日(火)午後	2月2日(水)午前	2月4日(金)午前	2月6日(日)午前	2月2日(水)午前	
募集定員	Ⅱ類	約40名	約20名	約10名	約10名	若干名
	Ⅰ類	約80名	約40名	約20名	約20名	若干名
男子 240名						
募集対象	2009年4月2日から2010年4月1日までに生まれた男子。					
出願方法	インターネットによる出願となります。(窓口や郵送での出願は受付しておりません。インターネット出願方法の詳細は6ページを参照してください。)					
出願期間	1月10日(月・祝)9:00～第1回入試は試験当日13:00まで(必ず受験票の印刷をしてください。) 第1回以外の入試は試験当日7:00まで ※出願の情報を1月7日(金)9:00から事前に入力することができます。					
入学検定料	25,000円 ※一度のお支払いで再チャレンジ受験を含めすべての回が受験できます。 ※お支払いはクレジットカード、コンビニ、ペイジーがご利用いただけます。 なお、一旦納入いただいた入学検定料はお返しできません。					
選抜方法	○第1回 午後入試		4教科型(国・算・社・理) 2教科型(国・算)	※集合時刻 15:00 ※集合時刻 16:00	(開門時刻 13:30)	
	試験科目	1時間目		2時間目	3時間目	
		社会	理科	国語	算数	
	配点	50点	50点	100点	100点	
	時間	15:10～15:55 (合わせて45分)		16:10～16:55 (45分)	17:10～17:55 (45分)	
	○第2・3・4回 午前入試		※集合時刻 8:30(開門時刻 7:30)			
	試験科目	1時間目	2時間目	3時間目	4時間目	
		国語	算数	社会	理科	
	配点	100点	100点	75点	75点	
	時間	8:40～9:30 (50分)	9:45～10:35 (50分)	10:50～11:30 (40分)	11:45～12:25 (40分)	
○グローバル入試		※集合時刻 8:30(開門時刻 7:30)				
試験科目	1時間目	2時間目	3時間目	※グローバル入試の算数の問題は、第2回入試と同じです。		
	英語	算数	作文(日本語)			
配点	100点	100点	段階評価			
時間	8:40～9:30 (50分)	9:45～10:35 (50分)	10:50～11:30 (40分)			
合格発表 (Web発表のみ)	Web合格発表 2月1日23:00頃～	Web合格発表 2月2日18:00頃～	Web合格発表 2月4日18:00頃～	Web合格発表 2月6日18:00頃～	Web合格発表 2月2日18:00頃～	
※電話による可否のお問い合わせには一切応じられません。						
入学手続	インターネットによる入学手続 2月8日(火) 12:00まで		※合格発表サイトより入学金決済サイトにお進みください。 ※合格者は入学金の一部、50,000円を納入してください。 なお、一旦納入いただいた入学金はお返しできません。 ※入学金決済をもって手続完了です。必ず決済を完了してください。			

※出願から入学手続までインターネットのご利用となりますが、ご自分での操作が難しい場合は本校事務室までご相談ください。

受験生への注意事項

1. 受験票と筆記用具をお持ちください。
2. 第1回入試の試験型(4教科型・2教科型)を当日変更することができます。その際は電話連絡等の必要はありません。
3. 遅刻について
 - ・試験開始から15分までの遅刻は認められています。ただし、試験時間の延長はありません。
 - ・公共交通機関が遅れた場合は、開始時刻の繰り下げを行うこともあります。
4. お車でのご来校はご遠慮ください。
5. 定規・分度器・コンパス等の道具は使えません。
6. 計算機、計算機能のついた時計・携帯電話・スマートウォッチ等は使えません。
7. 筆箱は机に置いても構いませんが、解答に役立つようなことがらがついているものは机の上に置くことはできません。
8. 上履は必要ありませんのでそのまま試験会場へお進みください。

募集要項〈帰国生入試〉

試験日		帰国生入試				
		1月6日(木)				
募集定員	Ⅱ類	若干名				
	Ⅰ類	若干名				
募集対象		2009年4月2日から2010年4月1日までに生まれた男子で、①、②の要件を満たすもの。 ①日本の義務教育期間における海外就学期間が通算1年以上のもの。 ②2022年度入学試験の出願時点で、日本への帰国から3年以内のもの。 ※その他応相談。				
出願方法		インターネットによる出願となります。(窓口や郵送での出願は受付しておりません。インターネット出願方法の詳細は6ページを参照してください。)				
提出書類		海外での最終学年の成績を証明するもの。(通知表のコピーなど) また、英検やTOEICなどをお持ちの方は合格証またはスコアのコピーもお送りください。 ※書類は郵送(1月5日(水)までに必着)にて提出してください。 (海外在住の方のみ試験当日 8:30までに事務室窓口へ提出してください。)				
出願期間		12月1日(水)9:00～1月6日(木)7:00まで(必ず受験票の印刷をしてください。) ※出願の情報を11月28日(日)9:00から事前に入力することができます。				
入学検定料		25,000円 ※一度のお支払いで再チャレンジ受験を含めすべての回が受験できます。 ※お支払いはクレジットカード、コンビニ、ペイジーがご利用いただけます。 なお、一旦納入いただいた入学検定料はお返しできません。				
選抜方法		○A方式 国語型		※集合時刻 8:30(開門時刻 7:30)		
		試験科目	1時間目 国語	2時間目 算数	3時間目 英語	※A方式の国語と算数の問題は、B方式と同じです。 ※可否の判定は国・算または英・算で行います。
		配点	100点	100点	100点	
		時間	8:40～9:25 (45分)	9:40～10:25 (45分)	10:40～11:25 (45分)	
		○A方式 作文型		※集合時刻 8:30(開門時刻 7:30)		
		試験科目	1時間目 作文(日本語)	2時間目 算数	3時間目 英語	※A方式の国語と算数の問題は、B方式と同じです。
		配点	段階評価	100点	100点	
		時間	8:40～9:25 (45分)	9:40～10:25 (45分)	10:40～11:25 (45分)	
		○B方式 2教科型(国・算)		※集合時刻 8:30(開門時刻 7:30)		
		4教科型(国・算・社・理)		※集合時刻 8:30		
		試験科目	1時間目 国語	2時間目 算数	3時間目 社会 理科	
		配点	100点	100点	50点	50点
時間	8:40～9:25 (45分)	9:40～10:25 (45分)	10:40～11:25 (合わせて45分)			
合格発表 (Web発表のみ)		Web合格発表 1月6日(木) 18:00頃～ ※電話による可否のお問い合わせには一切応じられません。				
入学手続		インターネットによる入学手続 2月8日(火) 12:00まで ※合格発表サイトより入学金決済サイトにお進みください。 ※合格者は入学金の一部、50,000円を納入してください。 なお、一旦納入いただいた入学金はお返しできません。 ※入学金決済をもって手続完了です。必ず決済を完了してください。				

※出願から入学手続までインターネットのご利用となりますが、ご自分での操作が難しい場合は本校事務室までご相談ください。

受験生への注意事項

1. 受験票と筆記用具をお持ちください。
2. 出願後に受験型を変更する場合は、1月5日(火)11時までに本校事務室まで電話連絡してください。
3. 遅刻について
 - ・試験開始から15分までの遅刻は認められています。ただし、試験時間の延長はありません。
 - ・公共交通機関が遅れた場合は、開始時刻の繰り下げを行うこともあります。
4. お車でのご来校はご遠慮ください。
5. 定規・分度器・コンパス等の道具は使えません。
6. 計算機、計算機能のついた時計・携帯電話・スマートウォッチ等は使えません。
7. 筆箱は机に置いて構いませんが、解答に役立つようなことがらがついているものは机の上に置くことはできません。
8. 上履は必要ありませんのでそのまま試験会場へお進みください。

〈本校を受験される皆様へ〉

本校のホームページ上で、学校説明会の動画を視聴できます。これらの動画で本校の教育方針・教育プログラムの特長について説明をしておりますので、本校の説明会にご参加いただけていない方は、ご覧ください。ぜひとも本校の教育方針等についてご理解の上、受験及び入学をしていただきたく存じます。

1. 入試の方式

一般入試 募集定員 約240名 (2月1日午後、2月2日、2月4日、2月6日)
グローバル入試 募集定員 若干名 (2月2日)
帰国生入試 募集定員 若干名 (1月6日)

2. 一般入試

(1) 類型と募集定員

Ⅱ類：最難関国公立大 募集定員 男子約 80名(2クラス)

Ⅰ類：難関国公立私大 募集定員 男子約 160名(4クラス)

- 受験生には、インターネット出願時にⅡ類、Ⅰ類を選択していただきます。
- Ⅱ類、Ⅰ類の入試は同一日程、同一問題で実施し、Ⅱ類の合格ライン(合格最低点)は、Ⅰ類の合格ライン(合格最低点)のおよそ+10%~+20%とします。
- スライド合格システム……Ⅱ類希望でⅡ類の合格ラインに達していなくても、Ⅰ類の合格ラインに達していればⅠ類合格とします。
- 逆スライド合格システム……Ⅰ類希望でも、Ⅱ類の合格ラインに達していればⅡ類合格を認めます。この場合、Ⅱ類、Ⅰ類を選択することができます。
- 再チャレンジ受験システム…Ⅰ類で合格した権利を保有したまま、Ⅱ類を目指してその後の入試を受験できます。

(2) 第1回入試の出願について

第1回入試の試験型(4教科型・2教科型)をインターネット出願時に入力していただきますが、当日変更することができます。変更の場合の事前の電話連絡等は不要です。

(3) 第1回入試の合否判定方法について

第1回入試において、4教科型受験者については、2教科の合計得点と4教科の合計得点それぞれについて、合否判定を行います。その結果が異なった場合は、以下の様に判定します。

(例1) 2教科Ⅰ類合格、4教科Ⅱ類合格→Ⅱ類合格

(例2) 2教科Ⅰ類合格、4教科不合格→Ⅰ類合格

(4) 合格発表について

1. 合格発表は、インターネットにて行います。
2. インターネットによる合格発表は、パソコンからでも携帯電話・スマートフォンからでもご利用可能です。インターネット出願後に受験票を印刷すると、その用紙に確認方法が記載されています。
3. Ⅱ類とⅠ類では、合格ライン(合格最低点)が異なり、どちらの類で合格したかわかるように発表します。

3. グローバル入試

(1) 類型と募集定員

Ⅱ類：最難関国公立大 男子若干名
Ⅰ類：難関国公立私大 男子若干名

- 受験生には、インターネット出願時にⅡ類、Ⅰ類を選択していただきます。
- 一般入試と同様に、スライド合格システム・逆スライド合格システムがあります。(4ページを参照)
- グローバル入試でⅠ類合格した受験生は、合格した権利を保有したまま、Ⅱ類を目指してその後の一般入試を受験できます(再チャレンジ受験システム)。

(2) 合格発表について

一般入試と同様です。

4. 帰国生入試

(1) 類型と募集定員

Ⅱ類：最難関国公立大 男子若干名
Ⅰ類：難関国公立私大 男子若干名

- 受験生には、インターネット出願時にⅡ類、Ⅰ類を選択していただきます。
- 一般入試と同様に、スライド合格システム・逆スライド合格システムがあります。(4ページを参照)
- 帰国生入試でⅠ類合格した受験生は、合格した権利を保有したまま、Ⅱ類を目指して一般入試・グローバル入試を受験できます(再チャレンジ受験システム)。

(2) 出願について

1. インターネット出願時にA方式[国語型]・[作文型]、B方式[2教科型]・[4教科型]の4つの中から1つを選択していただきます。出願後に受験型を変更する場合は、試験前日(1月5日(水))11時までに本校事務室(03-3415-0104)へ電話連絡をしてください。
2. インターネット出願後に受験票をプリントアウトしていただくと、その用紙に提出書類の郵送方法が記載されていますので、ご確認ください。
3. 帰国生入試に出願した受験生が、一般入試・グローバル入試に出願する場合は、1月10日(月・祝)9:00以降に改めてインターネット出願のページにログインして、受験する試験名を選択してください。入学検定料の追加納入は必要なく、受験番号は帰国生入試のときと同じです。一般入試・グローバル入試用の受験票をプリントアウトして、受験日にお持ちください。
4. 提出書類と提出方法は3ページに記載されています。なお、「海外在留証明書」は、受験時に提出は不要です。

(3) 合否判定方法について

1. A方式の国語型受験生は、「英語・算数の合計点」または「国語・算数の合計点」のいずれかが、それぞれ設定した合格最低点に達した場合、合格となります。ただし、「英語・算数の合計点」での合否判定には、国語に基準点を設けます。また、「英語・算数の合計点」による合否判定と「国語・算数の合計点」による合否判定が異なった場合は、第1回入試で2教科と4教科の合否判定の結果が異なったときと同様の判定をします。(4ページを参照)
2. B方式は4教科型、2教科型にかかわらず全員国語・算数の2教科で合否判定をします。次に4教科型受験生については、4教科で合否判定をし、2教科と4教科の合否判定の結果が異なった場合は第1回入試と同様の判定をします。(4ページを参照)

(4) 合格発表について

一般入試と同様です。

5. インターネット出願について

〈出願手続の流れ〉

本校ホームページ	https://www.tcu-jsh.ed.jp/ （つながりにくいときは、 https://mirai-compass.net/usr/tcu-jsh/common/login.jsf にアクセスしてください）
出願サイト	スマートフォン・タブレット端末でもご利用いただけます。
メールアドレス登録	出願後のご連絡のため、緊急時にもすぐご確認いただけるメールアドレスをご登録ください。
出願情報入力	個人情報、出願入試日程等を入力してください。
支払い方法選択 (クレジットカード・コンビニ・ペイジー)	入学検定料(25,000円)の支払は、クレジットカード支払、コンビニ支払またはペイジーをご利用ください。別途手数料が発生いたします。(本校窓口での支払はできません)
受験票印刷	入学検定料のお支払完了後、出願サイトにて受験票の印刷が可能となります。ご自宅、コンビニ等で印刷してください。
顔写真貼付 または アップロード	印刷された受験票に受験生の顔写真(縦4cm×横3cm)を貼付してください。なお、インターネット出願時に写真のデータをアップロードすることも可能です。その際は写真の貼付は必要なくアップロードされた写真が受験票に印刷されます。
入試当日	受験票をお持ちの上、ご来校ください。

※ 受験票は本校から発送しませんので、必ずご自宅等で印刷し受験生の顔写真貼付の上(写真のデータをアップロードした場合は写真貼付不要)、受験票部分を切り離して試験当日お持ちください。

※ web出願用顔写真のデータについて

①カラー

②推奨の画像サイズは縦幅「600ピクセル」横幅「450ピクセル」で、縦幅と横幅の比率が「4:3」の割合

③JPEG形式の画像データ

④アップロードできるファイルサイズは3MBまで

※受験生のみが写っていて、正面を向いた顔がはっきり確認できるものをお願いします。

※ インターネット出願初日の入力の混雑を緩和するため、出願3日前(帰国生入試は11月28日(日)、一般入試・グローバル入試は1月7日(金))の9:00から、出願サイトにおける個人情報、出願入試日程等の入力が可能です。ただし、事前に入力された方は、インターネット出願初日(帰国生入試は12月1日(水)、一般入試・グローバル入試は1月10日(月・祝))の9:00以降に出願サイトに再度ログインして、受験票を印刷してください。

※ インターネット出願における操作・入力方法に関するお問合せは、インターネット出願サイト画面右下の「お問合せ先」をご覧ください。

※ インターネットによる出願や受験票等の出力が困難な方は、本校事務室(03-3415-0104)までご相談ください。

6. 追試験について

新型コロナウイルス感染症罹患者並びに濃厚接触者として特定された方は、一般入試・グローバル入試を受験できません。ただし、以下の方を対象に、2月26日(土)に実施する追試験の受験が可能です。

〈対象者〉2月1日(火)13:00以前に出願手続が完了し、2月1日(火)～2月6日(日)の期間における本校の入学試験を1回も受験できなかった志願者の中で、下記の(1)または(2)に該当する方を対象とします。

(1) 新型コロナウイルス感染症に罹患し、上記全期間中に治癒していない方

(2) 新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者として、保健所から上記全期間中に隔離を指示された方

(注) 帰国生入試を受験していた場合でも、上記の(1)または(2)に該当していれば追試験を受験できます。

追試験の詳細については、学校ホームページのトピックスに12月末までに掲載します。

7. 入試当日について

新型コロナウイルス感染症の状況により、入試当日の対応を変更する場合があります。最新の情報は入試日の1週間前から学校ホームページをご覧ください。特に入試当日は、来校される前に必ずご確認ください。

(1)入試全般

試験に必要なもの

1. 受験票
2. 筆記用具(黒色の鉛筆またはシャープペンシル・消しゴム)

※上履きは必要ありません。

試験で使えないものなど

1. 計算機、計算機能のついた時計・携帯電話・スマートウォッチ等はいけません。
2. 定規・分度器・コンパス等の道具はいけません。
3. 筆箱(ペンケース)は机に置いても構いませんが、解答に役立つようなことから(ことわざや公式など)がついているものは机の上に置くことはできません。
4. 試験会場には時計がありますので腕時計はなくても大丈夫です。(持ってきて構いません。)

集合から試験の終了まで

1. 来校前に検温し、高熱(目安37.5℃以上)の場合は、当日の受験を控えてください。
2. マスクを着用して入校してください。
3. 試験会場は受験番号による指定座席ではなく、誘導した順番となります。
4. 試験開始の5分前にチャイムが鳴りますので、席についてください。
5. 試験中は受験票を机の右上に置いてください。
6. 解答および解答用紙への記入は、はじめのチャイムが鳴ってから開始し、終わりのチャイムが鳴ったら速やかに止めてください。
7. 途中で具合が悪くなったときは、遠慮なく係員または試験監督に申し出てください。
8. 遅刻した場合は、1時間目の試験開始後15分まで受験を認めます。ただし、試験時間の延長はありません。なお、公共交通機関が遅れた場合は、開始時刻の繰り下げを行うこともあります。
9. 駐車場は用意していません。路上駐車、近隣店舗への駐車、学校前道路での乗降は近隣の方々に多大な迷惑がかかります。場合によってはしかるべき措置を取らざるを得ませんので、自動車・バイクでの来校は固くお断りします。

(2)第1回入試について

1. 保護者の控え室を校内に用意しますが、ご利用は16時30分以降となります。それまでの時間につきましては、保護者の方の入場はエントランスの手前までとなります。なお、緊急の場合、保護者の方の連絡先に学校より電話を差し上げる場合があります。
2. 受験生の昼食は可能な限り済ませてから入校してください。昼食を校内で取る場合は、場所を用意しますので、お弁当等を持たせてください。なお、食事会場へは受験生のみが入場となります。
3. 試験終了後(18時頃までに)、保護者の方は控え室にお集まりください。受験生を教室番号順に誘導いたします。控え室や各受験生の教室番号については、試験当日ご案内します。

(3)第2回～第4回入試・グローバル入試・帰国生入試について

1. 保護者の方の控え室を用意いたします。控え室の場所については、試験当日ご案内いたします。
2. 試験終了後に、教室番号順に受験生を保護者控え室に誘導いたします。試験終了時刻になりましたら保護者控え室にてお待ちください。

8. 校納金について

■中学1年次にお支払いいただく費用(予定)

科目		手続時	4月	7月	10月	12月	計
納 付 金	入 学 金	50,000円	200,000円				250,000円
	授 業 料		129,000円	129,000円	129,000円	129,000円	516,000円
	施 設 設 備 料		150,000円				150,000円
	維 持 料		100,000円				100,000円
預 り 金	学 年 費		60,000円				60,000円
	図 書 費		1,800円				1,800円
	災 害 備 蓄 用 品 費		4,000円				4,000円
	中2体験旅行積立金				20,000円	20,000円	40,000円
	中1林間学校参加費		45,000円				45,000円
	生徒会入会金		2,000円				2,000円
	生徒会費		6,000円				6,000円
	P T A 入 会 金		3,000円				3,000円
	P T A 会 費		10,000円				10,000円
日本スポーツ振興センター掛金		420円				420円	
合 計		50,000円	711,220円	129,000円	149,000円	149,000円	1,188,220円

注意

- ・付属高校進学の際は、あらためて入学金を納入していただきます。
- ・経済状況等の変化により校納金を変更することがあります。
- ・一旦納入いただいた費用はお返しできません。
- ・その他不明なことについては、事務室でお確かめください。

9. 特別奨学金制度について

本校では、高い目標達成に向けた学校生活を支援し優秀な人材の育成を資する目的で、特別奨学金制度を2019年度中学新入生より導入しました。

- ①中学入学試験（一般入試・帰国生入試・グローバル入試）における成績優秀者から特別奨学生を選考します。各回の合格者の上位3～7%程度を対象とします。
- ②受給資格期間は3年間としますが、各学年末に審査を行います。ただし、年度の途中であっても、懲戒処分を受ける、怠学が著しい等の理由により見直しを行う場合があります。
- ③高校の特別奨学生は、中学3年次において人物・成績ともに優秀で、学年より推薦された生徒の中からあらためて選考します。
- ④入学金、施設設備料、維持料、授業料を一度ご納入いただいたのち、奨学金として給付いたします。
- ⑤特別奨学生の種類及び給付対象とする校納金は次のとおりとなります。

種 類	項 目	給付内容
A特別奨学生	入 学 金	全 額 給 付
	施設設備料	
	維 持 料	
	授 業 料	
B特別奨学生	入 学 金	半 額 給 付
	施設設備料	
	維 持 料	
	授 業 料	

〈受験生保護者からのQ&A〉

入試全般について

- Q** インターネット出願時に申し込まなかった回の受験をしたい場合、どうしたらよいでしょうか。また、受験をキャンセルする場合、連絡は必要ですか。
- A** 受験回数は何回でも、入学検定料は一律25,000円となっていますので、特に手続きをしないで受験をすることができます。インターネット出願時に受験の入力をしなかった回の受験をすることも可能です。(受験票に印刷されていない回の受験が可能です。)また、受験をキャンセルする場合、事前連絡の必要はありません。
- Q** I類に合格していても、再度II類を目指して受験できる(再チャレンジ受験システム)ということですが、手続きは改めて必要ですか。
- A** 出願時のII類、I類の希望に関係なく、I類に合格した受験生が、II類を目指して再受験することができます。その場合、改めて受験手続きや入学検定料の納入をしていただく必要はありません。受験番号は変わらないので、出願時にお渡しした受験票を持参して受験してください。
- Q** 受験票などを忘れた場合どうすればよいですか。
- A** 万が一忘れた場合は、あわてずに本校係員に申し出てください。
- Q** 鉛筆等を書いてある文字に制限はありますか。
- A** それほど厳しくチェックしているわけはありませんが、解答に役立つようなことから(ことわざや公式など)がついているものは使用することができません。
- Q** 試験中にハンカチやティッシュペーパーを使ってもいいですか。
- A** 構いませんが、原則として無地のものを用意してください。また、使用前に試験監督に申し出るようにしてください。
- Q** 入試の休憩時間に飲食をしてもいいですか。
- A** 教室(試験会場)では飲み物を飲んでも構いません。必要ならば、水筒やペットボトルを用意してください。ただし、教室(試験会場)内で食べることはご遠慮ください。
- Q** 当日具合が悪くなった場合、保健室受験は可能ですか。また、トイレ退出後の再受験はできるのでしょうか。
- A** 体調が悪い受験生は別室での受験を行っていますので、係員に申し出てください。また、試験時間中に具合が悪くなった場合は、試験監督者に申し出れば、途中からの別室受験を認めています。また、トイレで退出した場合は、係員が誘導し、用を足したあとに再受験を認めています。ただし、時間の延長はありません。
- Q** 試験問題は持ち帰れますか。
- A** 受験生は問題用紙を持ち帰ります。解答例については、本校ホームページにおいて、試験当日または翌日に掲載する予定です。試験問題・解答例ともに当日の一般配布はありません。
- Q** 補欠合格はありますか。
- A** ありません。入学手続き者が定員に満たない場合は、入学手続き締め切り日(2月8日(火))以降、個別の電話により繰り上げ合格を連絡します。2021年度入試では繰り上げ合格はありませんでしたが、2020年度入試では35名の繰り上げ合格がありました。
- Q** I類志望者が逆スライドでII類に合格した場合の入学手続はどのようになりますか。
- A** WEB上での入学手続は、II類とI類に分かれておりません。2月11日(金・祝)の入学説明会において、逆スライド合格者へは誓約書を2種類(II類入学用とI類入学用)配付しますので、入学を希望する類の誓約書を2月26日(土)の入学前テスト時に提出してください。
- Q** 入学を辞退する場合はどのようにすればよいのですか。
- A** mirai-compass合格発表サイトより入金決済サイトに進み、手順に従って辞退の手続を行ってください。また、入学手続をされた方で、2月8日(火)午後以降、辞退される方は電話にて本校事務室までご連絡ください。詳しくは本校のホームページ「出願・合否・入学手続き関係」にある操作マニュアルをご覧ください。

Q 入学前テストとはどういうものですか。

A 入学予定者全員を対象に2月26日(土)に実施します。教科は国語と算数で、Ⅱ類、Ⅰ類共通問題(本校の中学入試レベルの問題が中心)です。詳細については、2月11日(金・祝)の入学説明会でお伝えします。

Q 年間納入金以外にかかる費用はどのくらいですか。

A 寄付金、学債もなく、部活等にかかる費用以外はほとんどありません。

Q 自宅が遠距離で通学できないため、東京の親戚の家から通いたいのですが、入学は許可されますか。

A 入試前および合格決定後に個別にご相談ください。通学拠点にいる方が保護者として責任を持っていただけるかどうかを確認いたします。

一般入試について

Q 2月1日の午後入試の2教科型・4教科型はどのようなものですか。

A 第1回入試(2月1日午後)の2教科型(国語・算数)・4教科型(国語・算数・社会・理科)についてまとめると以下のようになります。

①出願時に2教科型または4教科型のいずれかを選択していただきます。ただし、試験当日に2教科型から4教科型へ、または、4教科型から2教科型への変更は可能です。変更する場合、事前連絡は必要ありません。

なお、4教科型を希望されても、4教科型1時間目の試験開始15分以降(15:25以降)に来校された場合は、2教科型に変更していただきます。

②合否の判定は、まず2教科型・4教科型にかかわらず全受験生を2教科(国語・算数の合計点)で判定します。次に4教科型受験生を4教科(国語・算数・社会・理科の合計点)で判定します。2教科の合格最低点の得点率と4教科の合格最低点の得点率がほぼ同じにようになります。

Q 科目ごとの合格最低点(許容点)の設定はありますか。

A ありません。全科目の合計点で上位から選抜します。

Q 2月2日は午前中に東京都市大学附属中学校を受験し、午後は他校の入試を受験しようと考えています。試験終了時刻が12:25となっておりますが、受験生はすぐに試験会場を出ることは可能でしょうか。

A 2月2日に限らず、試験終了後は試験会場毎に順々に係員が受験生を誘導します。従いまして、試験会場によっては誘導まで15分程度かかってしまう場合があります。これは、混雑を回避し、受験生の安全のために行っている措置ですので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

Q 第1回から第4回まで試験の難易度に差はありますか。

A 第1回は試験時間の関係から若干問題量を少なめにしていますが、それ以外は第1回から第4回まで同じ難易度で問題を作成しています。しかし、さまざまな要因により、結果として最高点・最低点・平均点に差が生じることがあります。

Q 複数回受験のメリット(加算点など)はありますか。

A 複数回受験者に対して、以下の優遇措置があります。

1. 加算措置について

複数回受験者の加算措置については、第3回入試と第4回入試の得点(350点満点)において行い、Ⅰ類の合否の判定のみ適用します。

〈第3回入試の加算措置〉

一般入試(帰国生入試・グローバル入試を含む)を3回以上受験した場合は3点加算

〈第4回入試の加算措置〉

①一般入試(帰国生入試・グローバル入試を含む)を3回受験した場合は3点加算

②一般入試(帰国生入試・グローバル入試を含む)を4回以上受験した場合は5点加算

2.繰り上げ合格について

繰り上げ合格については、複数回受験者を優先します。

帰国生入試・グローバル入試について

Q 帰国生入試とグローバル入試の違いは何ですか。

A 帰国生入試の場合は出願資格(帰国生の出願資格5ページを参照してください)がありますが、グローバル入試の場合は海外在住歴を必要としません。国内インター校の卒業生や英語が得意な方はぜひ受験してください。また、英語の問題レベルは帰国生入試が準1級程度に対して、グローバル入試は英検準2級程度となります。

Q 帰国生入試とグローバル入試の作文(日本語)の問題はどのような内容ですか。

A 本校に入学し日本語による授業を理解することができるかどうかなど、ごく一般的な日本語運用能力を判断するための作文です。評価は得点ではなく、3段階評価とします。これは帰国生入試A方式[作文型]の作文(日本語)とグローバル入試の作文(日本語)共通です。

Q 帰国生に対しての具体的な受験準備のアドバイスをお願いします。

A いわゆる「難問・奇問」の出題はありません。どの教科もたいへんオーソドックスな出題傾向であるとお考えください。また、国語では漢字や語句などの基礎事項の徹底、算数では計算の正確さなど、基本を徹底的に鍛えることから始めてください。

入学後の帰国生の対応について

Q 帰国生に対する入学後のクラス配置・授業形態は一般生(国内生)と異なっていますか。

A クラス編成・授業体制については、基本的に一般生と区別はしませんが、英語については希望者を対象にネイティブスピーカーによる取り出し授業を行います。(※受講希望者は、4月当初のトライアル(1週間)を受ける必要があります。)取り出し授業は、中1～高1までの4年間に渡り、週4時間実施します。

Q 帰国生に対してキャッチアップとしての補習授業を行っていますか。

A 各学年において、学習が遅れがちな生徒のための指名制補習(英語・数学)を年間を通して行っているため、教員が必要と判断した場合は(一般生とともに)受講する必要がありますが、帰国生それぞれの学力に合わせて随時個別指導を行います。また、希望者は、国語に不安を抱えた帰国生を対象とした特別補習も受講できます。

Q 帰国生が入学するにあたって、事前にしっかり認識しておいてほしいことは何ですか。

A 本校では、英語力の高い生徒への取り出し授業や放課後の個別対応はしっかりと行いますが、帰国生のための特別クラスを設けておりません。少年期・青年期のきわめて大切なこの6年間で、本校独自の中高一貫プログラムでぜひ学んでみてください。

Q 帰国生が入学するにあたって、学校として特に意識している点を教えてください。

A できるだけ多様なバックグラウンドをもった帰国生が受験できるように、受験資格や入試科目、日程の部分を十分配慮しております。また、帰国生が入学後に大きなストレスを感じることなく楽しい学校生活を送れるように、中学生の指導に関して経験豊富な教員たちが責任を持って帰国生の指導にあたります。

学習について

Q 理科が好きですが、実験などの実施状況はどうですか。

A 中学1年から3年まで教室での理科の授業以外に、週1時間相当の実験授業があります。各学年、年間約20テーマの実験が行われています。また、高校で理系を選択すると、高校2年で化学・物理・生物の中から2科目の実験を行います。実験終了後には毎時間記述式のレポートを提出します。

Q 理系の学校というイメージがありますが、算数が苦手だと入学後に苦労しますか。

A 高校2年の文理選択時には文系志望者も4割～5割います。もちろん本人の努力が必要ですが、必ずしも入学時の成績がその後の成績に直結するとは限りません。むしろ入学後の学習姿勢が問われます。また、英語・数学の成績が一定の基準に達しない生徒には放課後、夏・冬・春休みの指名制補習もありますので安心してください。

Q 入学前に英語の準備は必要ですか。

A 課題以外はとくに必要ありません。初学者であることを念頭におきながら授業を進めます。英語圏の帰国生や英語に長けている生徒には授業をリードしてもらうこともあります。

Q 塾は行く必要がありますか。

A 本校では放課後の補習、夏・冬・春休みの講習、自習室の活用等で対応しておりますので、塾は不要と考えています。

Q 補習や講習は有料ですか。

A 放課後、夏・冬・春休みとも全て無料です。ただし、学習合宿の実費(宿泊費、食費、交通費等)は負担していただきます。

Q 英語の授業は週にどのくらいありますか。

A 現行カリキュラムでは中学は各学年7時間、高1は6時間、高2高3は個々の選択によって6～11時間設定しています。

Q 補習授業はどのくらいありますか。

A 平常の補習授業として、Ⅱ類・Ⅰ類ともに中1から英語と数学の基礎補習(指名制)や英検対策などの応用講座(希望制)を放課後に実施しています。また、夏・冬・春休みの長期休暇中には別途講習が組まれます。

Q 宿題は多いですか。

A 家庭学習を促す意味での宿題は英数を中心にしていますが、こなせないほどの量ではありません。

Q 英語の授業の進捗はどうなっていますか。

A 進捗は中学修了時まで高1の教科書を終えます。

英検にも積極的に取り組み、Ⅱ類では中学修了時で英検2級(高校卒業程度)を目指し、高校2年では準1級取得を目指します。

生活について

Q 学校の雰囲気教えてください。どんな学校ですか。

A 生徒はまじめで明朗な雰囲気の学校です。校則はきつくも緩くもなく中庸です。また、体育祭や柏苑祭などの行事を積極的に運営するなど、自治能力の高い生徒が多いです。

Q おとなしい子どもですがやっていますか。

A いろいろなタイプの生徒がいます。クラスでの交流以外にも体育系文化系問わず部活動も種類が多く、自分にあった部活動に参加し、仲間を得ることができます。

Q 男子校の雰囲気はどのような様子ですか。

A 中学一年生というと女子が心身共に男子を圧倒することが多いのですが、本校では同性の中でのびのびと生活しています。

Q 中学生のカフェテリアの利用は可能ですか。

A 利用できます。ただし、入学当初はご家庭に昼食を用意していただきます。

Q バスで遅れた場合にも遅刻になりますか。

A 交通渋滞などによる大幅な遅延があった場合には、出席として扱うことがあります。

Q 通学に1時間以上かかりますが、大丈夫ですか。

A 千葉、埼玉からも通学しており、1時間以上の生徒も数多くいます。

Q 登下校で繁華街の駅を通過しますが、途中下車して遊びませんか。

A 学校としては不用な寄り道は禁じています。また、ご家庭でも子どもたちとルールを決めてください。

Q 修学旅行はどこに行きますか。

A 中2で東北方面に体験旅行、中3で京都・奈良への研修旅行、高1でアメリカ西海岸への研修旅行に行きます。

Q バッグは指定ですか。

A 入学時には指定バッグ(ショルダー型とリュック型の2種類から選択)を購入していただきますが、部活動などで荷物が多い場合には部指定のバッグの使用も可能です。

Q いじめはありますか。また、どのように対応していますか。

A 残念ながら本校でもいじめと認めざるをえない事例はありますが、生徒と教員の距離が近いため深刻化する前に解決しています。早期発見、早期解決に向けて、クラス担任のみならず、学年担任、管理職が協力して、ご家庭と連絡を密にとりながら対応します。

部活動について

Q 運動部と文化部の兼部はできますか。

A 原則的にはできますが、中途半端になってしまいますのであまりお勧めできません。

Q 部活動の加入率はどのくらいですか。

A 中学は93%、高1、2では90%となっています。

Q 部活動の上下関係はどのような感じですか。

A けじめをつけながらも、先輩後輩なかよくやっています。

Q 部活動は盛んですか。勉強との両立は可能ですか。

A 原則、週3回の活動ですので両立は可能ですし、それぞれ一生懸命頑張っています。

Q 部活動後の下校時刻は何時ですか。

A 一年を通して、18:30が最終下校時刻となっています。

Q 校外での部活動はありますか。

A 所属クラブによって異なりますが、東京都市大学総合グラウンド(二子玉川駅から徒歩で約15分)または他の公共施設を利用しているクラブもあります。

Q 部活動にはどのくらいのお金がかかりますか。

A 所属クラブによって異なりますが、全くかからないものから多くとも月に3千円ぐらいまでのところがほとんどです。

進路について

Q 都市大進学者の割合はどうか。

A 2021年春卒業生の約3%が都市大に進学しました。一定の基準に達していれば、原則進学が可能で、国公立大学(前期)ならびに都市大が認めた私立大学の併願が認められています。ただし、今年度中学入学者の約99%は他大学進学を希望しています。

Q 進路についてくわしく教えてください。

A 高校には原則、全員が進学できます。学年にもよりますが、理系5～6割、文系4～5割前後です。文系のカリキュラムも理系同様充実させています。

その他

Q 教員の年齢構成はどうなっていますか。

A 専任教員の平均年齢は40代前半です。

Q 保護者はどのくらい学校に行くのですか。

A 年3回の保護者会、部活の保護者会1～2回。他に体育祭、文化祭などの学校行事です。

Q PTAの委員決めはどうしていますか。

A 4月当初の保護者会で、クラスごとに話し合いで決定します。

Q PTAのお手伝いは年間どのくらいですか。

A クラスから4名の委員が選ばれます。活動は所属する委員会によって差がありますが、学期に2～3回です。

Q 個人面談などはありますか。

A 生徒本人との面談は各学期に1回、保護者とは年に1回以上必要に応じて実施しています。

Access

